

図書だより

図書新着ごあんない

*砂に埋もれる犬	桐野夏生／著
*ルパンの絆	横関大／著
*7.5グラムの奇跡	砥上裕将／著
*星を掬う	町田そのこ／著
*闇 祓	辻村深月／著
*ボーダーライト	今野敏／著
*ミカエルの鼓動	柚木裕子／著
*夜が明ける	西加奈子／著
*小さい予言者	浮穴みみ／著
*舞風のごとく	あさのあつこ／著
*雨夜の星たち	寺地はるな／著
*らんたん	柚木麻子／著
*倒産続きの彼女	新川帆立／著

新年は1月6日(木)からの開館です。

今年もどうぞご利用ください。

上ノ国の皆さんよろしくお願ひします!

外国語指導助手としてイアンさん着任



趣味：トレーニング
(よくスポーツセンター
に行きます)
ゲーム全般
特技：ドラム

このほど、中学校で英語授業をサポートする外国語指導助手(ALT)として、ホールバーク・イアンさんが着任しました。イアンさんはアメリカ出身の25歳で、日本で働くことを夢みて、来日されました。とても明るい性格で、日本の歴史文化が大好きです。また日本語も堪能なので、町で見かけた際はぜひ声をかけてください。



屏風を調査する佐々木氏(写真右)と坪田氏(写真左)

今回の調査は、町史を編さんするに当たって、①正確な研究調査の手法を確立すること、②町内の無数にある文化財を漏れなく町史に記載することを目的に行いました。掛軸や屏風の調査では、内容はもちろん大きさなどを細かく調べました。また、神社の調査では、庚申待という古い習わしの跡が石崎八幡宮にあり、北海道では珍しい(佐々木氏談)習慣があったことを再発見できました。

町史編さんをたどる

11月26日(金)～11月28日(日)にかけて、上ノ国町史編集委員長の佐々木利和氏(文化人類学)と編集委員の坪田芳典氏(近世北海道史)が掛軸や屏風、神社の調査を行いました。



最後は、おいしく頂きました



はじめての体験に少し緊張気味

河北・滝沢小学校食育講座の開催

12月7日(火)に、河北小学校の5・6年生が、地域農業士の片石唯乃さんを講師に迎え、地元の食材を使った食育講座を開催しました。今回の講座では、町内で収穫されたさやえんどうを使つて餃子やみそ汁、炊き込みご飯などを作りました。児童は、初めての調理体験でしたが、片石さんや先生たちに教わりながら、みんな協力して、取り組んでいました。最初は、苦戦していた児童も徐々に上達していききました。最後には、自分たちで作った料理を食べ、「美味しい」と笑顔がこぼれており、最初から最後まで楽しい食育となりました。また、12月24日(金)には、滝沢小学校の児童と保護者が、地域農業士の斉藤寿さんによる食育講座も開かれ、盛況に終わりました。今回の食育講座を通じて、本町の産業に関心を持ち、今まで以上に町を好きになつてほしいと思います。